



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

7月8日は、七転八起の日だそうです。七転び八起きとも言います。何度失敗してもくじけず、立ち上がって努力するという意味です。がんばったけれど、うまくいかないとき、投げ出したり、あきらめたりせず、あと少し、もう1回と挑戦するうち、良いことが起きることを表しています。



1年生が読書記録を残すために、みきゃん通帳の使い方を練習していました。タブレットを使って、読んだ本を登録していました。間もなくやってくる夏休みには、本をたくさん読むことにも、チャレンジしてほしいと思います。



3回目の水泳授業がありました。1回目、2回目のときより上手になっていますね。長い時間は練習できませんでしたが、前より長い距離を速く泳げるようになってきました。次回が今年度最後の水泳授業です。



皆さんは「振り返り」を大切にしていますか。授業でも前に習ったことを「振り返る」ことをしていますね。テストなども同じです。特にまちがえたところは、正しい解答や問題の解き方のお話をよく聞いて、もう一回と解いてみましょう。



皆さんは「わからない」という言葉を、素敵な言葉だと思いませんか？「わからない」を恥ずかしいことだと思いませんか？そんなことはありません。「わからない」から「なんでだろう。」「どういうことかな。」と考える。考えれば考えるほど理解が深まり、学ぶこと、わかることがどんどん楽しくなってきます。世界中の優れた研究や発明も、「わからない。なぜだろう。」から始まったのです。これからも皆さんに、大切にしてほしい言葉だと思えます。その反対は、「わかったつもり」です。わかったつもりになると、そこで学びを止めてしまうからです。

